

富士河口湖町立 教育センターだより

No. 6



平成26年6月11日 文責 高尾久美子

運営委員委嘱状交付式・第1回運営協議会



キーワードは、
連携！

6月4日（水）、センターの運営に関わっていただく16名の方々にお集まりいただき、運営委員委嘱状交付式及び第1回運営協議会が行われました。今年度、運営委員長には町校長会長である勝山小学校の渡辺富美夫先生が、副委員長には町P連会長の西浜中学校 PTA 会長三浦和雄さんが承認されました。

話し合いの中では、富士山学習について・教育相談について・教員代替派遣について・保・小・中連携についてなどたくさんのご意見をいただきました。

特に、保・小・中連携については、町の連携協議会が昨年度より行われるようになり、今年度はさらに充実してきていること。保育所と小学校、小学校と中学校の連携がしっかりとされているために、それぞれの様子がよくわかるようになったこと。お互いに問題点をはっきりさせながらの連携によって支援の方向性が見えてくること。話し合うことによって方向性が一つになり、子どもたちに指導することができること。など活発な話し合いになりました。

教育長さんからも「子どもたちの成長をサポートする仕組みや組織がたくさん生まれるなか、『連携と分担』を合言葉に、教育に関わる組織も、より効果的に同じ方向を向きながら運営していきたい。・・・」というお話をいただきました。

誰もが子どもたちの成長を望んでいます。教育に関わる人々が、しっかりと連携しながら一つの方向に進めていくことが何より大切だと感じた会議でした。センターが、教育の情報収集の場となり、さらに発展していけるようにこれからも頑張っていきたいと思えます。

野鳥の森で木工体験が始まりました。

5月29日（木）、勝山小5年生による今年度最初の木工体験学習が西湖野鳥の森公園で行われました。

子どもたちは、さまざまな材料や道具を使いながら、思い思いの物を一生懸命作っていました。5年生ということもあって、自分でどんどん進めている子が多かったです。今年度は、授業内容に合わせて3年生と4年生別々に計9回行います。

どんな作品ができるのか楽しみです。

